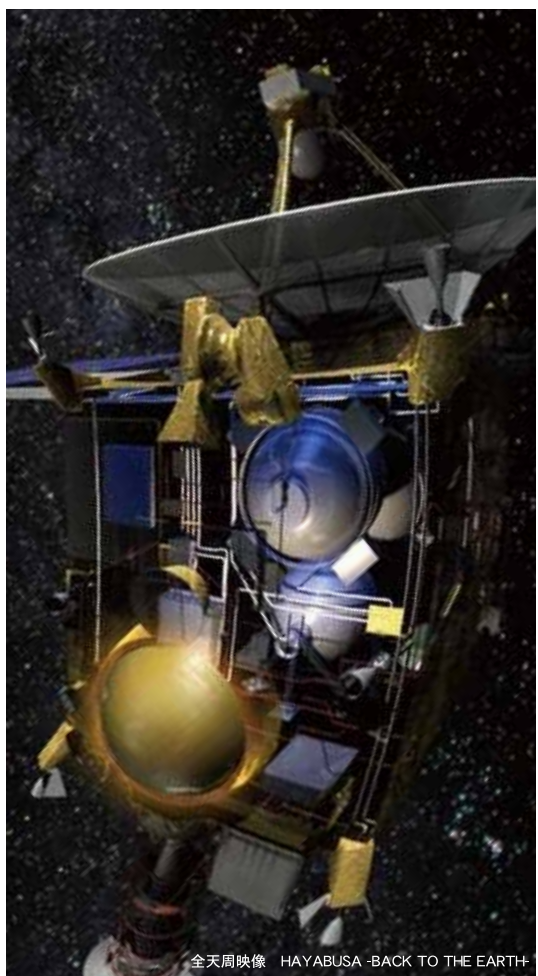


第1回国際科学映像祭 はじまる

科学映像は、日々数多く生み出されています。しかし、これらを目にする機会は限られています。私たちは良質な科学映像コンテンツを広く紹介し、多くの人々に見ていただく機会を提供することで、皆さんと一緒に科学に対する驚きと感動を共有したいと思えます。あわせてコンテンツや技術開発に関わる人々の情報交換および科学映像クリエイターの発表の場として第1回国際科学映像祭を開催します。この機会に、科学映像を「見て」「感じて」楽しさを再発見しましょう。本イベントは、科学映像祭開催が一般市民や研究者に対してどのような意味を持つのか、あるいは何をもたらすのかを探り、意見交換の場を広げ将来の可能性を展望することを目的としています。



全天周映像 HAYABUSA -BACK TO THE EARTH-

主催：第1回国際科学映像祭実行委員会

共催：大学共同利用機関法人 自然科学研究機構 国立天文台、第2回東京国際科学フェスティバル実行委員会

協力参加団体：3D コンソーシアム、3D フォーラム、American Museum of Natural History、(有) AND You、(株) D&D ピクチャーズ、Evans & Sutherland、(株) IMAGICA イメージワークス、Imloa Astronomy Center of Hawaii、(有) KAGAYA スタジオ、NPG ネイチャーアジア・パンフィック、SCISS AB (Uniview)、SKP シティ公開ライブラリー、Sky Skan,Inc.、UIN Limited、(株) アイカム、秋葉原UDX、(株) アストロアーツ、(株) アスナ、アスミック・エース・エンターテインメント (株)、イーハートヴ、板橋区立教育科学館、(独) 宇宙航空研究開発機構、(社) 映像文化制作者連盟、(株) エクサ、エレコムウォーク (株)、(有) 大平技研、オフィス木村、(株) オリハルコンテクノロジー、オルビス (株)、(株) 科学新聞社、(同) 科学成果普及機構 NAO、(株) 学習研究社、葛飾区郷土と天文の博物館、川口市立科学館、川崎市青少年科学館、京都大学、グーグル (株)、群馬県生涯学習センター少年科学館、慶應義塾大学デジタルメディア・コンテンツ総合研究機構、(独) 国立科学博物館、(株) 五藤光学研究所、コニカミノルタプラネタリウム (株)、サイエンス映像学会、(財) さいたま市文化振興事業団、相模原市立博物館、狭山市立中央児童館、(株) さらい、自然科学研究機構、情報・システム研究機構、白井市文化センター・プラネタリウム、杉並区立科学館、(同) スターライトスタジオ、すみだ生涯学習センター、(株) セロユニット、総合研究大学院大学、ソニービジネスソリューション (株)、(株) ソリッドレイ研究所、(財) 高崎市文化スポーツ振興財団、多摩六都科学館組合、中央区立郷土天文館、(財) つくば科学万博記念財団、ディスカバリー・ジャパン (株)、デジタルキャンプ、(有) 天窓工房、(財) 天文学振興財団、東海大学、(株) 東京現像所、東京大学、なかのZERO、(財) 日本宇宙フォーラム、(財) 日本科学技術振興財団、日本科学技術ジャーナリスト会議、日本科学未来館、(社) 日本天文学会、日本ビクター (株)、日本プラネタリウム協議会、八王子市子ども科学館、「はやぶさ」大型映像製作委員会、東大和市立郷土博物館、(財) 日立市科学文化情報財団、平塚市博物館、(財) 府中文化振興財団、プラネタリアム銀座、プリティッシュ・カウンシル、三鷹光器 (株)、三菱電機 (株)、ミックスウェーブ (株)、(財) 民間放送協会、武蔵野美術大学、(株) モンターージュ、山梨県立科学館、(有) ライブ、(独) 理化学研究所、(株) リブラ、和歌山大学、(株) 渡辺教具製作所、渡邊洋一 (アーティスティックプラネット)

■科学映像上映【31施設】

国際科学映像祭開催期間中に様々な施設で科学映像をご覧いただけます。

同時に、スタンプラリーも実施中です。

開催期間：9月11日(土)～10月11日(月・祝)

※但し会場によっては日程が異なる場合があります。それぞれの会場にご確認ください。

会場：関東一円、科学館・プラネタリウム館など 参加施設一覧をご覧ください。

開館時間や、休館日、入館料など、詳細は各施設に直接お問い合わせください。

■サイエンスフィルムカフェ 2010

～科学映像が面白い～

科学技術映像祭入選作品及び科学映像クリエイター等の映像作品上映とトークイベントなどにより、自然・くらしの不思議・脅威、科学や理科の楽しさにふれてみよう。開催期間に11のプログラムを用意してお待ちしています。

開催期間：9月18日(土)～20日(月・祝)

会場：科学技術館4階 宇宙のひろば
(東京都千代田区北の丸公園2-1)

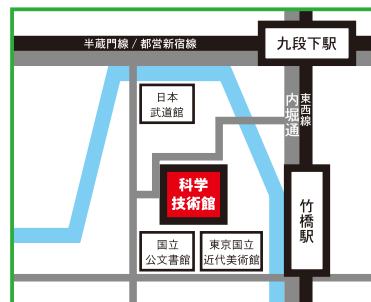
対象：一般入館者

料金：無料(但し科学技術館入館料は必要です)

定員：各プログラム60名

事前申し込み制です。

filmfest@jsf.or.jpまでお問い合わせ下さい。



最寄駅：竹橋駅から徒歩7分
九段下駅から徒歩7分

■ドームフェスタ

最近では、デジタルドーム映像の表現力や画質などが格段に向上しています。ドームフェスタでは、多くの映像コンテンツ上映と、トークイベント及びデジタルプラネタリウム研究会を行います。

開催期間：9月26日(日)～28日(火)

会場：府中市郷土の森博物館(東京都府中市南町6-32)

対象：一般入館者、科学館職員、研究者、技術者

料金：9月26日[一般入館料 大人200円、中学生以下100円]、

[プラネタリウム観覧料 大人400円、中学生以下200円]

9月27日～28日[参加費4,000円(事前申込制です。)

なお、1日単位の参加申込は出来ません。

<http://sci-fest.net/cgi-bin/ifsv/dome/cgi/form.cgi>]

定員：9月27日～28日の期間は200名



最寄駅：府中駅、分倍河原駅からバスで郷土の森総合体育館「郷土の森正門前」下車

■3D フェスタ

2010年は「3D元年」とも呼ばれ、立体映像が身近になってきました。3Dフェスタでは、感動的な3D体験をして頂くために素晴らしいコンテンツを用意しました。会場では、映像上映とトークイベントを行います。また、エントランスにて企業による最新3D機器の展示も行います。

開催日時：10月2日(土) 13:00～17:30

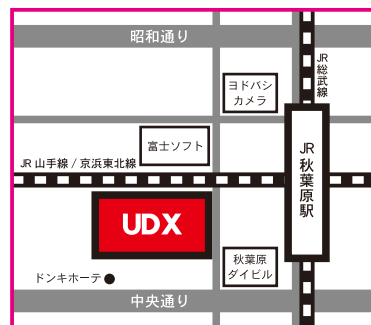
会場：秋葉原UDXシアター(東京都千代田区外神田4-14-1)

対象：一般入館者、研究者、技術者

料金：1,000円(前売り9月30日17:00まで参加申し込みフォームから受け付けます <http://sci-fest.net/cgi-bin/ifsv/3d/cgi/form.cgi>)、1,200円(当日)

定員：150名(先着) 当日参加可能です。

直接会場にお越し下さい。



秋葉原駅から徒歩2分

国際科学映像祭 関連イベント

ディスカバリーチャンネル科学映像シンポジウム～世界に通用するドキュメンタリーとは～

科学を楽しみ、技術に親しむお祭り「第2回東京国際科学フェスティバル(TISF)」。その一環として、ディスカバリーチャンネルの番組プロデューサーを招聘し、科学ドキュメンタリー番組制作に関する講演イベントを開催。

開催日：2010年9月23日(木・祝)

会場：日本科学未来館7階 みらいCANホール(東京都江東区青海2-3-6)

詳細はディスカバリーチャンネルWEBサイトまで <http://japan.discovery.com/>

問い合わせ先

〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 自然科学研究機構 国立天文台 天文情報センター内 国際科学映像祭実行委員会事務局

TEL: 0422-34-3802 (受付時間: 平日 10:00～17:00) FAX: 0422-34-3812 E-mail: info@image.sci-fest.net

国際科学映像祭チャンネル

<http://www.youtube.com/IFSVOfficial>

TISF 東京国際科学フェスティバル

2010

CoFesta 2010

CoFesta 2010